

臓器別死亡率1位は心臓病。その予防と再発防止に向けて

活動内容

循環器に特化した高い専門性を有する病院と、地域医療を担う診療所や医院とのレベル格差を是正し、スムーズな病診連携を図ることが活動目的。具体的には、開業医を対象に『病診連携フォーラム』を年4回開催。全国から心臓病の第一人者を招いて、先端医療や日常診療に関する情報などを提供し、退院後は地域のかかりつけ医のもとで再発防止できる環境づくりに努めている。また市民公開講座を年2回開催し、心臓病予防のための理解啓発にも力を注ぐ。

活動の背景、活動への思い

1998年の医療法改正により、病院は救急・入院患者を、医院やクリニックは日常診療をと、法律で役割分担が決められたことから、「再発率の高い心臓病においては病院と医院の連携が不可欠」との思いで団体を設立。10年以上活動を続け、成果を上げてきた。また、死亡率の高い心筋梗塞はその90%が突然死であり、何より予防が大切であることから、一般市民への理解啓発にも力を注いでいる。活動を通じて生活習慣病に起因する心臓病の減少を目指す。

募集中!

日本人の臓器別死亡率の1位は心臓病。そのうち70%が虚血性心疾患(心筋梗塞や狭心症)で、その予防には生活習慣病の改善が重要。そのため、市民公開講座を無料で開催しており、この活動を継続していくための賛助会員を募集。また、生活者の目線で市民公開講座の企画や運営に携わってくれる人も求めている。



概要

法人認証年月日 / 2006年9月4日
主な活動分野 / 保健・医療・福祉
従たる活動分野 / 社会教育、国際協力

→ 連絡先

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4-6-23

TEL 052-589-7235 平日 9:00 ~ 18:00

FAX 052-589-7001

E-mail office@tokai-cvf.or.jp

URL http://www.tokai-cvf.or.jp/

東洋医学で患者の自然治癒力を手助けする

活動内容

1. 東洋医学の正しい普及のため、東洋医学とは何か、どんな療法でどんな効果があるのかなど、活動案内パンフレットを配布。
2. 同団体の会員である柔道整復師・鍼灸師・あんまマッサージ師が治療院開業後、さらに治療技術の向上を図るためのセミナーの開催(年4回)。
3. 地域医療ボランティア活動として、会員の地域で行われる各種スポーツ大会、防災訓練、運動会において、救護班として参加。

活動の背景、活動への思い

スポーツを行う上で、子どもを含め怪我は付き物。そのような外傷に対し、柔道整復師などが手技(しゅぎ)療法を施して、患者の自然治癒力を手助けしたいとの思いで活動している。団塊世代の高齢化により、高齢者の健康保持に関する需要がますます増えていくと予想され、医療費の増大を抑えるためにも、自分たちの技能を使って怪我などを未然に防ぎ、地域・国民への広い社会貢献となることを目指している。

メッセーヂ

東北の震災救援のボランティア活動では、避難所などの人々に手技療法を施した。手技を駆使しながら話をしたり聞いたりすることで心の緊張をほぐし、安心感を与え、治療効果が大きかった。このような東洋医学の療法・効果への理解を深め、会員が開業する接骨院・治療院を活用してほしいとのこと。



概要

法人認証年月日 / 2009年9月10日
主な活動分野 / 保健・医療・福祉
従たる活動分野 / 災害救援、国際協力

→ 連絡先

〒464-0075 名古屋市千種区内山3-10-17
今池セントラルビル8F

TEL 052-938-9805 平日 9:00 ~ 17:00

FAX 052-938-9806

E-mail chubujusei@extra.ocn.ne.jp

URL http://www.chubujuseishikyokai.co.jp/npo/npo_html/npo_top.html

精神障害者の「生活のしづらさ」を支援

活動内容

名古屋市の委託を受け、南・緑区の精神障害者およびその家族を対象とした『南・緑 地域生活支援センター みみい』を運営。相談支援と、日中支援を行う。また、手作り雑貨を制作・販売する『とべ工房』、洋菓子『ぼーたん』、喫茶・食堂『集』を運営し、就労支援を行う。当事者のニーズを「かたち」にできる活動を心掛けるとともに、顧客や地域との関わりも大切にしている。

活動の背景、活動への思い

壁面には本がずらり。『地域生活支援センター みみい』には図書館のような、カフェのような、落ち着いた雰囲気漂う。「ハンデを背負っての生活は大変なこと。疲れたらここに来て、心が温まったら帰る。そんな場所にしたい」と同センターの外山さん。当事者が地域でその人らしく、当たり前で暮らしていけることを支援している。「利用者がそれぞれの職場でいろいろな体験や出会いを栄養にして、元気になるってことを支援したい」との思いで活動中。



各店舗の住所と連絡先は以下の通り。1.『みみい』:南区西桜町48-7(TEL.821-9792) 2.『とべ工房』:南区笠寺町西之門57 2(TEL.823-4718) 3.『ぼーたん』:南区呼続元町9-23(TEL.823-9190) 4.『集』:南区域下町2-37 まゆみ荘(TEL.821-6935)「詳しくはお気軽にお尋ねください」とのこと。



概要

法人認証年月日 / 2002年4月15日
主な活動分野 / 保健・医療・福祉
従たる活動分野 / -

→ 連絡先

〒457-0039 名古屋市南区西桜町48-7

TEL 052-821-9792

火～土 10:00～18:00 祝除く

FAX 052-821-9792

E-mail shiencenter_tobec@gray.plala.or.jp

URL -

脳卒中後遺症障害者が安心して生活できる社会を創る

活動内容

1. 脳卒中の後遺症障害者の生きがいづくりとして、障害者自らが小規模作業所『ドリーム』を運営。喫茶店と、フェアトレード商品や障害者の作品を販売する店舗の運営、情報誌の編集・発行、講師派遣を主に行っている。
2. パソコン教室やリハビリ教室、交流会など、参加者が主体となって講座や勉強会を開催。同じ障害をもつ仲間同士が助け合いながら、さまざまな活動を通して、今を楽しんでいる。

活動の背景、活動への思い

働き盛りの年代に脳卒中によって障害を負ってしまった人々とその家族が、「できないことよりできることに目を向け、新たな生きがいをつくりたい」と『喫茶ドリーム』を開店し、活動をスタート。団体の職員が主導するのではなく、障害者自身がプロとしてこだわりをもって仕事をしている。今後は障害をもつ人々がより自然に社会に参加し、同団体が運営する店舗が「障害者支援の店」ではなく、普通のお店として社会に浸透することを目指す。

募集中!

脳卒中の体験談や予防法など脳卒中に関する情報が満載の情報誌『一歩いっぽ』の年間定期購読者を募集中。1冊300円で年3回発行、年間定期購読は送料込みで1,140円。また『名古屋市男女平等参画推進センター』内の喫茶では、こだわりのひきたてコーヒーや紅茶、軽食を用意し、お客様を待っている。



概要

法人認証年月日 / 2004年1月5日
 主な活動分野 / 保健・医療・福祉
 従たる活動分野 / 社会教育、まちづくり

→ 連絡先

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-11-33
 クマザキビル6A

TEL 052-262-0358 平日 10:00 ~ 18:00

FAX 052-262-0358

E-mail dream758@mail.goo.ne.jp

URL <http://www.dream758.net/>

障害者も健常者も楽しく安心して暮らせる地域づくり

●活動内容

精神障害者の就労支援と、デイサービス、グループホームの運営を行い、彼らが地域で安心して暮らせるようサポートを行う。就労支援では、一般企業への就労支援からクッキーなどの生産・販売まで多岐に運営。就労場所としてお好み焼き店と喫茶店も経営し、地域の人々との自然な交流がある。「ご近所感覚」のコミュニケーションを大切に、運営する5ヶ所のグループホームやデイサービスでも地域に根差した活動を続けている。

●活動の背景、活動への思い

前身は1985年に結成した『中川精神障害者家族会・なかよし会』。精神障害者への偏見を取り除くために「よいことも悪いことも包み隠さず伝え、支援を仰ぐ」というモットーのもと、地域と積極的に関わり相互の理解を深めてきた。その結果、施設利用者同士の結婚式に地域の人たちも参列するなど、ほほえましいエピソードも生まれた。障害があっても健常者と同じように暮らせる地域づくりを目指し、医療、福祉、行政との連携にも積極的だ。

募 集 中 !

就労支援施設やグループホームなどで、利用者と一緒に内職作業や食事づくりの手伝いをしてくれるボランティアを常時募集中。「『否定をしない』『指図をしない』ことを心がけてくれる人なら、どなたでも歓迎」とのこと。また、送迎のためのドライバーやデイサービスで習い事の指導をしてくれるボランティアも求めている。



概要

- 法人認証年月日 / 2006年5月11日
- 主な活動分野 / 保健・医療・福祉
- 従たる活動分野 / 人権擁護・平和推進、職業能力・雇用機会

→連絡先

〒454-0962 名古屋市中川区戸田5-304

TEL 052-304-7897 平日 9:00~17:00

FAX 052-304-7898

E-mail nakayoshi_honbu@mild.ocn.ne.jp

URL <http://www5.ocn.ne.jp/~nakayoc/>

介護施設のよりよい運営のため、第三者の目で評価

活動内容

愛知県が認定する小規模多機能ホームやグループホームの評価・公表を行う外部評価機関の一つである。第三者の目が、閉鎖的で役所の干渉も届かない介護事業所の現場や介護システムに入ること、介護サービスの質の向上に緊張感をもって取り組むことができる。ひいては資金流用や高齢者への虐待などの問題を防ぎ、介護施設のよりよい運営につなげる活動を行っている。

活動の背景、活動への思い

財産が十分でないが、低所得ではないために支援の届きにくい人を対象とした公的な成年後見センターの設立を目指して設立。その後、社会福祉協議会がその役目を担うこととなったため、現在の活動内容へと推移した。支援制度がないため行き場のない高齢者の増加や、認知症に対応できる専門医との連携体制が不十分など、諸問題に対処できる事業所を増やすため、今後も適切な評価活動を行い、よりよい介護保険サービス制度の充実を目指す。

募集中!

外部評価を行う調査員を募集中。調査員になるには毎年夏に開講する研修を受講する必要がある。希望者は同団体まで問い合わせを。また、介護のよし悪しは職員数などで量れるものではなく、施設の評価・公表の方法は模索中である。その確立のため、介護についての専門知識をもつ人も募集している。



概要

法人認証年月日 / 2005年6月29日
主な活動分野 / 保健・医療・福祉
従たる活動分野 / 人権擁護・平和推進、NPOの援助

→ 連絡先

〒464-0853 名古屋市千種区小松町5-2-5 ゆうきビル2F

TEL 052-732-6688 常時

FAX 052-732-6689

E-mail nagominokai@gmail.com

URL -

引きこもりの若者の就労を支援し、社会復帰を応援

活動内容

不登校・引きこもり・精神障害者などの若者に、居場所や交流機会を提供し、社会の一員として自立するための支援を行う。具体的には、軽作業や会話、レクリエーションを楽しむ『交流広場ライフアート』、調理接客を行う喫茶店『情報センターNOAH』、パンや焼き菓子を製造する『ISIS名古屋』の作業所を運営。利用者は作業や交流を通じて生きがいや対人関係の回復、就労意識の向上を目指す。また会員同士の交流の場として「サロン」も開催している。

活動の背景、活動への思い

前身は、不登校や引きこもりの若者のための居場所として、1991年に設立した『交流広場』。青年期に不登校だった経験をもつ代表が、社会的に孤立しがちな若者を支援したいと始めたもので、全国の先駆けとなる取り組みだった。現在、不登校・引きこもり・精神障害・発達障害の若者とその家族を対象に、支援活動を行う。代表は、「まずはここに来て、外に出る、友達を作るなど社会参加への第一歩を踏み出し、将来の就労を目指してほしい」と語る。

募集中!

「作業所への物品や食材などの提供をお願いしたい」と呼びかけている。内職仕事や職業体験の場を提供してくれる企業も募集中。



概要

法人認証年月日 / 2002年8月8日
主な活動分野 / 保健・医療・福祉
従たる活動分野 / 子どもの健全育成

→ 連絡先

〒453-0015 名古屋市中村区椿町19-7
チサンマンション椿町304

TEL 052-459-5116 月・火・木・金 9:00 ~ 16:00

FAX 052-459-5116

E-mail nagoya@orange-.net.info

URL <http://orange-net.info/nagoya/>

慢性腎臓病を予防し、透析患者の減少を目指す

活動内容

慢性腎臓病(CKD)とは、腎障害を示す所見や腎機能低下が慢性的に続く状態で、放置すると末期腎不全となり、人工透析や腎移植を受けなければならなくなる。また透析にかかる日本全体の医療費は年間1兆円超と高額であり、CKDからの透析患者増を抑えることが重要な社会課題。同団体では市民講座「CKD対策講座」を開催し、CKDに対する啓発活動を行っている。腎臓病患者の生活向上・社会参加のための名古屋市への提言活動も行っている。

活動の背景、活動への思い

40年ほど前は透析患者が安心して透析を受けられる状況になく、患者を支える医療・福祉制度の向上を目指し、全国で患者による腎友会が生まれた。同団体はその先駆けであり、今年で40周年を迎える。「CKDの危険因子として高血圧、糖尿病、高脂血症、肥満、喫煙などが挙げられ、なかでも糖尿病は透析患者になる原因の第一位。市民講座を通じて、糖尿病予防対策やCKDに関する知識を広げ、透析患者増に歯止めをかけたい」と代表は語る。

メッセージ

CKDの初期は自覚症状がないので、定期的に尿検査や血液検査などの検診を受け、早期発見することが重要。CKDになったとしても、食事管理や生活改善で進行を食い止めることができる。慢性腎臓病について学ぶ『CKD対策講演会』を名古屋市内で定期開催しているので、関心のある人はぜひ参加を。詳しくはホームページを参照。



概要

法人認証年月日 / 2003年12月16日
主な活動分野 / 保健・医療・福祉
従たる活動分野 / -

→ 連絡先

〒454-0932 名古屋市中川区中島新町3-2518

TEL 052-653-6480 月・水・金 13:00 ~ 18:00
火・木 9:00 ~ 18:00

FAX 052-653-3271

E-mail info@nagoya-jin.org

URL http://www.nagoya-jin.org/

精神障害者とその家族が、癒し、支え、学び合う場

活動内容

精神障害者とその家族に対し、毎週火・土曜日に電話相談を、毎週木曜日に予約制の面会相談を実施。名古屋市内の精神障害者家族会の会員が相談に応じ、状況に応じて社会保険労務士や社会福祉士、精神保健福祉士なども対応する。また名古屋市および県や国に、精神障害への支援制度の改善要求を実施。そのほか、障害者本人やその家族に限らず、広く市民を対象に精神障害への理解を広げる講座・講演会を開催している。

活動の背景、活動への思い

もとは『愛知県精神障害者家族会連合会』の名古屋ブロックとして活動していたが、他の障害に比べ遅れている精神障害に関する支援制度の改善要求を、名古屋市に対してより強化するため独立して設立。相談者の多くは家族会に所属しておらず、相談できる場もないために、孤立している状態である。そんな人々が団体と出会い、「癒し合い、支え合い、学び合う」ことで、制度改善など一人ではできないことも共に実現していくため活動を続けている。

メッセージ

団体の活動を直接支援するのではなく、「各地域の精神保健福祉ボランティアグループに所属し、作業所やデイケアでのサポートなど、精神障害を抱える人々を地域の中で支えてほしい」と呼びかけている。また、名古屋市内各区の家族会では心の健康講座やボランティア講座なども開催しているので、関心のある人はぜひ参加してみよう。



概要

法人認証年月日 / 2011年3月25日
主な活動分野 / 保健・医療・福祉
従たる活動分野 / 職業能力・雇用機会

→ 連絡先

〒453-0844 名古屋市中村区小鴨町63-3

TEL 052-682-5012 火・土 10:00 ~ 15:00

FAX 052-682-5012

E-mail horiba@sc.starcat.ne.jp

URL <http://hota.soragoto.net/meika/>

地域医療連携で安心な医療サービスを受けられる社会に

活動内容

地域の医療機関の連携を促進し、患者がどこでも適切な治療を受けられる仕組みづくりを行う。そのひとつが、『地域連携パス』の作成と普及活動。連携パスとは、患者が手術や投薬、リハビリなどのため病院・薬局・介護施設などへ移動する際、スムーズに受け入れられるよう、患者のカルテ・治療工程などを記したもので、紹介状も兼ねる。その他、医療スタッフの育成研修や地域医療連携に関する研究、健康をテーマとした市民公開講座の開催も行う。

活動の背景、活動への思い

『名古屋第二赤十字病院』（通称・八事日赤）整形外科の医師・看護師・理学療法士・栄養士など医療従事者を中心としたメンバーが、医療レベルの向上と地域施設との連携強化に職域を超えて取り組むため設立した『八事整形医療連携会』を前身とする。後に、活動を社会に広げるためNPO化した。医療従事者のほか企業・自治体など、地域全体で連携することで、だれもが安心して医療保健サービスを受けられる社会を目指して活動している。

募集中！

骨粗しょう症の予防や転倒予防、肩こり・腰痛対策などに関する市民公開講座を開催しているので、参加希望者は同団体まで連絡を。また「さまざまな立場の医療従事者が、ただ仕事としてだけでなく熱意をもって社会のために活動していることを理解いただきたい。活動資金への寄付にご協力を」と呼びかけている。



概要

法人認証年月日 / 2011年8月26日
 主な活動分野 / 保健・医療・福祉
 従たる活動分野 / 学術・文化・芸術・スポーツ、国際協力

→ 連絡先

〒466-0815 名古屋市昭和区山手通3-4-1-1201

TEL 052-238-3380

(株式会社ゼニタ内) 平日・土 9:00 ~ 19:00

FAX 052-238-3381

E-mail norh-office@umin.ac.jp

URL <http://norh.umin.jp/>